

## 令和3年度 第3回理事会

日 時：令和4年1月13日(木) 19:00~20:45

場 所：オンライン (Zoom)

出席者：坂本、片岡、矢野、渋谷、本田、新貝、大賀、雄鹿、小路永、吉岡、松崎、中川、吉野、渡部、竹内、

欠席者：池山、沖田、池田、松本、田中貴、原田、川副、古川、中野、松木、松尾、大石、平瀬、中村、濱本、坂井、城谷、田中陽、吉岡、沼田、上村、藤原、

※敬称略

議 題：

### 1. 令和3年度後期事業報告

#### 1) 事務局：

- ・会員動向の把握（正会員 653 名，準会員 75 名，合計 728 名）
- ・理事会の開催：第3回理事会の開催（令和4年1月13日）
- ・後期事業報告，総会・卒後セミナーについて，令和3年度事業計画 等

令和3年度総会の開催：令和4年2月12日

令和4年1月12日現在：

総会出席 29名（会場 21名，オンライン 8名），委任状 211部，合計 240名

→過半数である 365 に足りていない

事務局からリマインドメールを送信するとともに，各期代表が再度呼びかける。

【総会役員候補者】議長：百合野大輝 先生（保 11 期） 副議長：李瑛熙 先生（保 11 期）

議事録署名人：坂本有希倫 先生（保 14 期）

書記：岩本昴樹 先生（保 15 期），樋口陽美 先生（保 15 期）

- ・寄付金の御礼（別紙参照）

- ・その他：

セミナー等案内発送作業（令和3年11月26日），監査（令和4年1月26日実施予定）

#### 2) 学術部：令和3年度卒後セミナー

参加予定者：

会員 62名，準会員 1名，非会員 1名（会場 25名，オンライン 39名），合計 64名

→会員外の参加申し込み期限を2月4日まで延長する

各施設でも呼びかけを行ってほしい

参加者の目標：100名

対面形式で実施予定とし，コロナの感染状況次第でオンラインに切り替える

航空券は予約の変更が可能なものを手配していただき，払い戻し料やキャンセル料が発生した場合は同門会が負担する

#### 3) 厚生部：令和3年度懇親会は中止

#### 4) 広報部：

- ①ニュース担当：同門会ニュースの更新

②マルチメディア担当：同門会ホームページの管理・運営およびコンテンツの更新等

5) 機関誌編集部：

・理学療法探求第 24 巻の発刊

2. 令和 3 年度会計報告

・一般会計の支出について

(案) 講師謝金：齊藤正和 先生 50,000→60,000

(会員外の講師 県内 10,000～50,000 県外 30,000～60,000)

矢野雄大 先生 5,000 (会員の話題提供者)

大坪 翔 先生 5,000 (会員の話題提供者)

司会： 5,000 (会員の司会)

→話題提供者の謝礼について、金額の検討が必要ではないか (司会と同額でよいか)

3. 令和 4 年度事業計画

1) 事務局：会員動向の把握，理事会の開催，総会の開催

保健学科 21 期生，院生 17 期生への入会幹旋：案内パンフレットの作成等

2) 学術部：令和 4 年度卒後セミナーの開催

3) 厚生部：同門会卒後セミナー後の懇親会の開催

4) 広報部：

①ニュース担当：同門会ニュースの更新

②マルチメディア担当：同門会ホームページの管理・運営およびコンテンツの更新等

5) 機関誌編集部：理学療法探求第 25 巻の発行

4. 令和 4 年度予算案：別紙資料参照

→通信運搬費の予算を削減し、特別会計への繰越にあてる

セミナー参加者増やすために、「卒後セミナー」の名称を再検討し、会員外から参加しやすくしてはどうか

セミナーの告知リーフレットを作成してもよいのではないかと (広報部・学術部)

セミナー参加費の WEB 決済ができたほうがよいのではないかと

5. その他

1) 各期代表交代

保 12 期：吉野友恵先生 → 渡部翼先生

## 2) 役員改選について

### ① 次期理事選出

第5条 本会は理事会を設け、10名の理事をもって構成される。

第6条 理事は各期の代表者から選出する。

第8条 本会に次の役員を置く。

1. 会 長 一名：坂本淳哉先生
2. 副会長 一名：片岡英樹先生
3. 書 記 二名：渋谷美帆子先生、吉岡元先生
4. 会 計 一名：松崎敏朗先生
5. 監 査 二名：平瀬達哉先生、田中貴子先生

第9条 会長は理事より互選される。

第10条 副会長、書記、会計は理事会によって互選され会長によって任命される。

### ②役員交代

機関誌編集部：新貝和也先生 → 渡部翼先生（代理）

理事：片岡先生、坂本先生、矢野先生、渋谷先生、田中先生、大賀先生、  
雄鹿先生、小路永先生、吉岡先生、松崎先生

## 3) 会則の改定について

### 第4章 会 計

第20条 本会の会計を一般会計と特別会計とに分ける。なお、会計年度は毎年4月1日に始まり3月末日に終わる。

第21条 一般会計は、特別会計に属する以外の一切の会計とし、本会の収支予算による会計とする。一般会計の経費は会費、寄付金、その他一切の現金の収入をもってこれに充てる。特別会計は、本会理事会で決める特定の事業または特定の用途のため資金を保有し、その運用を行うために設ける。特別会計は、一般会計よりの繰入金、運用利息をその資金とする。

第22条 本会の会費は入会費を含み30,000円とし、一括納入するものとする。また一旦納めた会費は返還しない。

第23条 本会の収支予算については、毎事業年度開始前に作成し、理事会及び総会の承認を受けなければならない。

第24条 本会の決算については、作成後に監事の監査を経て、総会の承認を受けなければならない。

(第23日条、第24条を追加)

令和 3 年 10 月 吉日

長崎大学理学療法学同門会  
会長 坂本淳哉 殿

長崎大学医学部保健学科  
理学療法学専攻  
主任 神津 玲

### 寄附金の御礼

謹啓

時下、貴会におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本学理学療法学専攻の教育に格別なご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、この度は当専攻への寄附金を賜りまして、誠にありがとうございました。専攻を代表いたしまして心より感謝申し上げますとともに、教員ならびに関係者一同、厚く御礼申し上げる次第です。ご厚意の一部は下記の通り、新型コロナウイルスによる感染拡大の影響によって経済的に困窮する当専攻 4 年次生に「生活支援金」として、支給に充てさせていただきました。お陰様で、経済上の理由により就学を断念するといった事態は回避することがでる状況となっております。

今後も感染拡大の予測は難しい状況ではございますが、同様の際には、改めて貴会からの寄附金を学生の経済的支援に活用させていただきたいと考えております。何卒ご了承をいただけますと幸甚に存じます。

本来ならば拝眉の上、ご挨拶申し上げるべきところでございますが、書中をもって謹んで御礼申し上げます。専攻教員一同、今後も学生教育に力を注ぎ、様々な分野で貢献できる理学療法士の育成に全力で取り組んで参ります。今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら、貴会のますますのご発展を心より祈念いたしております。

謹白

### 記

支給対象者：3 名（理学療法学専攻 4 年次生）

支給目的：経済的困窮学生への援助

対象者選出方法：支給希望者より令和 3 年 4 月以降の収支状況を申告、専攻教員で協議

支給総額：60,000 円（月額 20,000 円/1 名）

支給期間：令和 3 年 10 月（今年度 1 回のみ）

以上

令和3年度会計報告および令和4年度予算案 (R4.01.12現在)

令和3年度 会計報告

一般会計

【収入の部】

項目	予算		備考
同門会費	540,000	150,000	会員5名
メディカルオンライン		7,528	
医学中央雑誌		0	
卒後セミナー参加費	150,000	20,000	会員 10 非会員 0 準会員0
預金利息		6	
特別会計からの繰越金		0	
総合計	690,000	177,534	

【収支】

項目	予算	
前年度残高	1,206,104	1,206,104
今年度収入	690,000	177,534
今年度支出	690,000	229,126
収支	0	-51,592
総残高	1,206,104	1,154,512

特別会計

【収入の部】

項目	予算	
一般会計からの繰越金	0	0
預金利息		30
その他		0
総合計	0	30

【収支】

項目	予算	
前年度残高	2,305,463	2,305,463
今年度収入	0	30
今年度支出	0	50,000
収支	0	-49,970
総残高	2,305,463	2,255,493

一般会計

【収入の部】

項目	予算案	備考
同門会費	540,000	会員18名分
卒後セミナー参加費	150,000	
総合計	690,000	

【収支】

項目	予算案
前年度残高	1,154,512
今年度収入	690,000
今年度支出	690,000
収支	0
総残高	1,154,512

令和4年度 予算案

特別会計

【収入の部】

項目	予算案	備考
一般会計からの繰越金	100,000	
総合計	100,000	

【収支】

項目	
前年度残高	2,255,493
今年度収入	100,000
今年度支出	0
収支	100,000
総残高	2,355,493

【支出の部】

項目	予算		備考
印刷代	105,000	0	
消耗品	13,500	12,702	
通信運搬費	115,000	43,374	
講師謝金	80,000	0	
旅費交通費	90,000	0	
施設使用料	0	0	
食料費	30,000	0	
雑費	15,000	550	
報償費	66,500	22,500	
設備費	25,000	0	
特別会計への繰越金	0	0	
寄付金	150,000	150,000	
総合計	690,000	229,126	

【支出の部】

項目	予算		備考
一般会計への繰越金	0	0	
寄付金	0	50,000	
総合計	0	50,000	

【支出の部】

項目	予算案
印刷代	150,000
消耗品	13,500
通信運搬費	110,000
講師謝金	80,000
旅費交通費	100,000
施設使用料	0
食料費	30,000
雑費	15,000
報償費	66,500
設備費	25,000
特別会計への繰越金	100,000
総合計	690,000

【支出の部】

項目	予算案	備考
一般会計への繰越金	0	
総合計	0	

令和3年度 執行部・理事・各期代表者

執行部			
役	氏名	所属	卒業期
会長(理事)	坂本 淳哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	16期
副会長(理事)	片岡 英樹	長崎記念病院	14期
監事	田中 貴子	長崎大学生命医科学域・保健学系	5期
監事	平瀬 達哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	13期
会計(理事)	松崎 敏朗	長崎原爆病院	保10期
書記(理事)	渋谷 美帆子	長崎記念病院	保4期
書記(理事)	吉野 友恵	田上病院	保12期
事務局長	小路永 知寿	長崎原爆病院	保8期
学術部長	本田 祐一郎	長崎大学生命医科学域・保健学系	保4期
厚生部長	矢野 雄大	長崎大学病院	保3期
広報部長	田中 陽理	長崎記念病院	保5期
機関誌編集部長	新貝 和也	井上病院	保5期

各期代表			
卒業期	氏名	所属	担当
1期	池山 睦子	光晴会病院	
2期	沖田 実	長崎大学生命医科学域・保健学系	
3期	池田 章子	重工記念長崎病院	
4期	松本 真一郎	徳洲会病院	
5期	田中 貴子	長崎大学生命医科学域・保健学系	監事
6期	原田 直樹	長崎北病院	
7期	川副 巧成	クローバー	
8期	古川 裕	上戸町病院	
9期	鹿谷 洋志	重工記念長崎病院	
10期	松木 八重		
11期	松尾 亜弓		
12期	大石 麻衣子		
13期	平瀬 達哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	監事
14期	片岡 英樹	長崎記念病院	理事・副会長
15期	中村 眞須美	重工記念長崎病院	
16期	坂本 淳哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	理事・会長
17期	濱本 寿治	百合野病院	
保1期	坂井 孝之	道ノ尾病院	
保2期	城谷 武明	三原台病院	
保3期	矢野 雄大	長崎大学病院	理事・厚生部長
保4期	渋谷 美帆子	長崎記念病院	理事・書記
保5期	田中 陽理	長崎記念病院	理事・広報部長
保6期	大賀 智史	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 理学療法学科	理事
保7期	雄鹿 彩佳	長崎諫早原爆病院	理事
保8期	小路永 知寿	長崎原爆病院	理事・事務局長
保9期	吉岡 元	長寿苑	
保10期	松崎 敏朗	長崎原爆病院	理事・会計
保11期	中川 晃一	長崎記念病院	
保12期	吉野 友恵	田上病院	理事・書記
保13期	沼田 未来	井上病院	
保14期	竹内 里奈	長崎大学病院	
保15期	上村 心	みなとメディカルセンター	
保16期	藤原 優大	長崎大学病院	